

2024年6月

グラフで見る和歌山県経済指標

和歌山県経済は、個人消費・企業活動ともに弱さが見られ
雇用環境にも悪影響が及んでいる

内閣府の月例経済報告（2024年6月27日公表）において、「景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している」との判断が維持された。

以下では、「全国的情勢」、「和歌山県的情勢」を主要経済指標（主に5月の値）に基づき報告する。

全国的情勢

① 需要動向に関して、「個人消費」、「設備投資」、「住宅建設」の判断が維持された。「公共投資」に関しては、5月に判断が引き上げられたが、国土交通省の建設統計に誤りが見つかり、参照指標を訂正したため、再び「底堅く推移している」との判断に引き下げられた。

② 企業活動に関して、「倒産件数」、「企業収益」、「業況判断」、「生産」の判断が維持された。

③ 雇用情勢に関しては、「改善の動きがみられる」との判断が維持された。

④ 物価に関しては、「国内企業物価」については、「このところ緩やかに上昇している」との表現が維持された。「消費者物価」については、「緩やかに上昇している」との表現が維持されている。

⑤ 世界経済に関しては、英国・ドイツに関する判断が引き上げられた結果として、ヨーロッパ地域、世界全体の判断も上方修正となっている。世界の景気判断が引き上げられるのは1年1か月ぶり。

和歌山県的情勢

① 個人消費面では、百貨店・スーパー販売額（5月）は、前年同月比1.5%減となり2か月連続で前年を下回った。2か月連続で前年を下回るのは、2022年7月以来で約2年ぶり。また、近鉄百貨店和歌山店の販売額（5月）も、2か月連続で前年を下回っており、こちらに関しても2022年7月以来、約2年ぶりとなっている。物価上昇に伴う家計の節約志向の強まりが販売減少の要因になっているものと考えられる。

新車販売台数（軽自動車[乗用]含む、5月）は、前年同月比4.0%減となった。減少幅は4月の16.4%から大きく改善。大手自動車メーカーによる認証試験不正問題を受けた一部車種の出荷停止が解除されたこともあり、悪影響が緩和されたものと考えられる。

新設住宅着工戸数（5月）は、前年同月比75.5%増となり、3か月連続で前年を大きく上回った。4月に続いて「貸家」が大幅に増加している。県内の新設住宅着工戸数の約半数を占める「持家」についても、前年同月比17.0%増となった。ただし、資材価格の高騰や物価高の影響で、住宅価格が上昇していることから、全国的に「持家」の着工戸数は低水準にある。

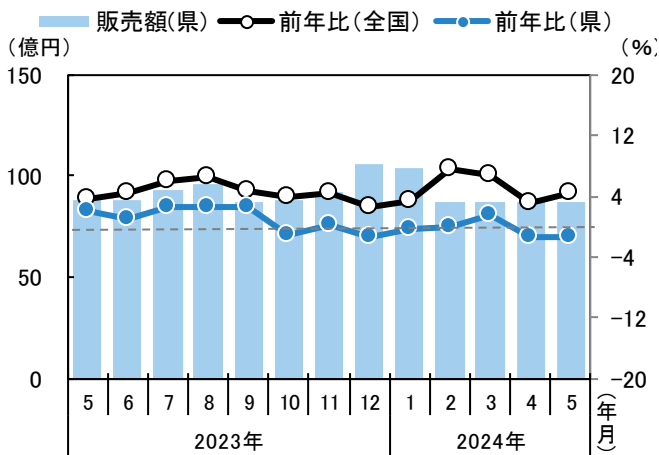
② 企業活動面では、鉱工業生産指数（4月）は前月に比べて11.8ポイントの上昇となった。ただし、今回の指数上昇は、振れ幅の大きい金属製品工業での指数上昇によるところが大きい。主力業種である鉄鋼業、生産用機械工業は依然として低い水準にある。

公共工事請負金額（5月）は、前年同月比 20.3%増（増加は3か月ぶり）。2023年度に続いて、串本地区で請負金額が増加傾向にある。また、岩出地区・和歌山市地区などでも請負金額が前年に比べて増加した。

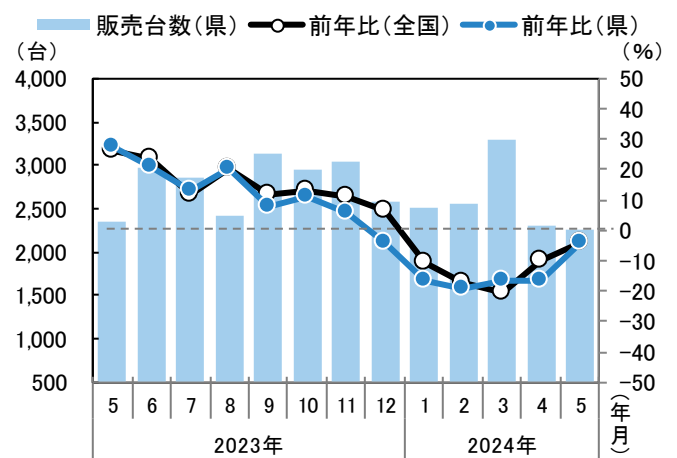
帝国データバンクが発表している県内 TDB 景気 DI（5月）は、前月から 0.1 ポイント下降（下降は4か月ぶり）。見通しでは、3か月後、6か月後、1年後のいずれに関しても、改善する模様。

③ 雇用面については、有効求人倍率（5月）は、前月から 0.04 ポイント下降し 1.10 倍となった（下降は3か月連続）。2月にかけて大きく増加していた有効求人数が3か月連続で減少した。ただし、新規求人数については横ばい傾向で推移している。特に、2024年問題（所定外労働時間の上限規制の適用）もあり、運輸業では昨年後半以降、新規求人数が増加傾向にある。このような状況の中で、和歌山労働局は「緩やかに持ち直しの動きがみられるか、求人の一部に足踏み感がある」との判断を維持している。

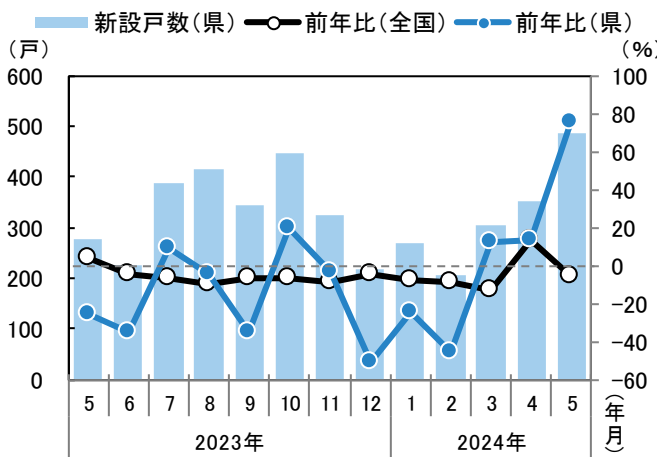
百貨店・スーパー販売額



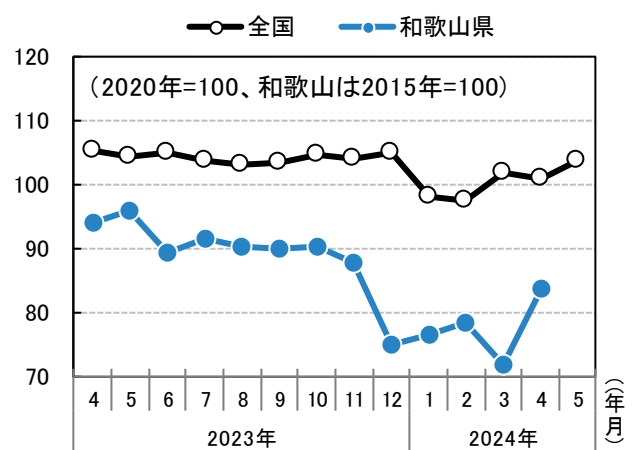
新車(登録車+軽自動車)販売台数



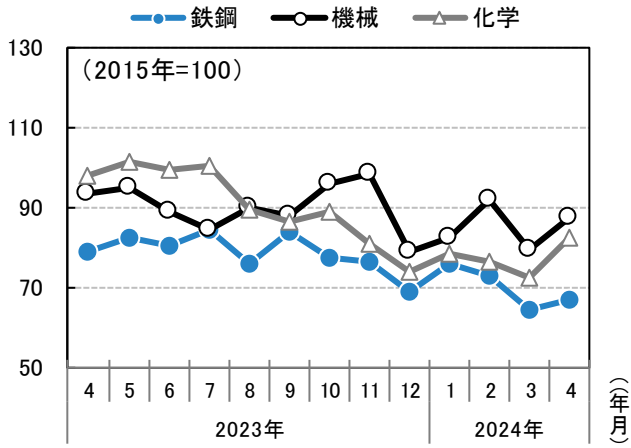
新設住宅着工戸数



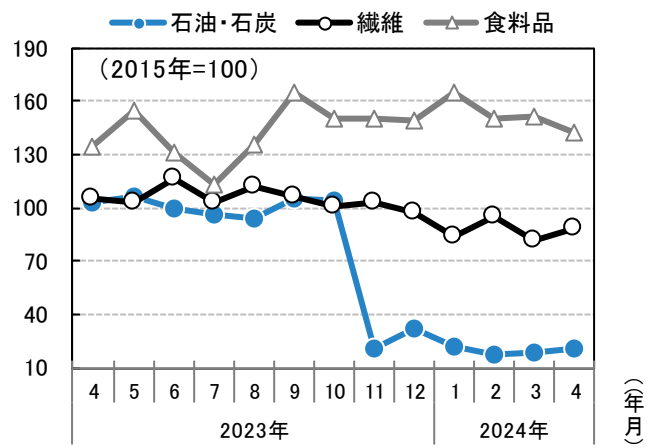
鉱工業生産指数



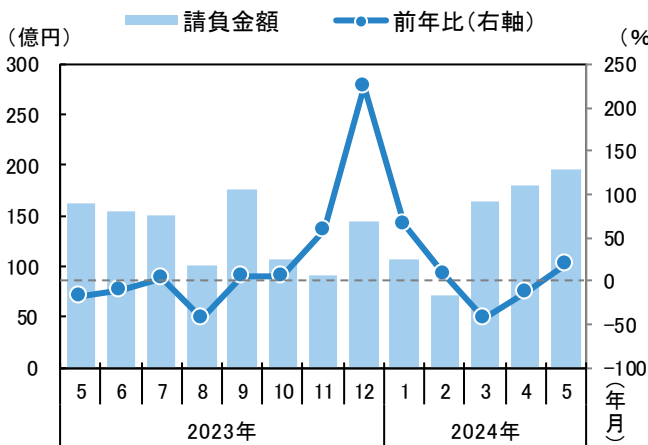
鉱工業生産指数(和歌山県)



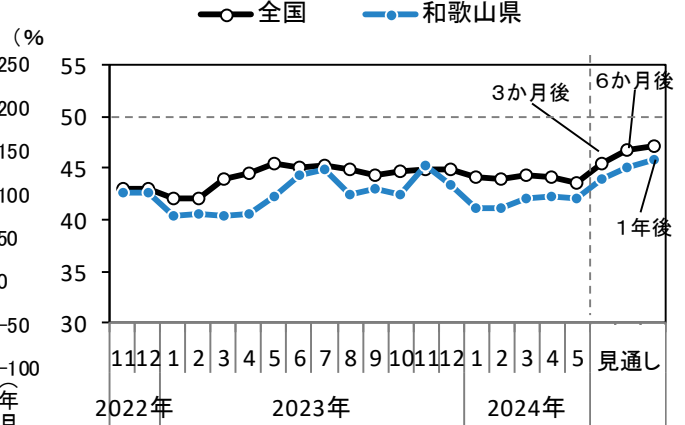
鉱工業生産指数(和歌山県)



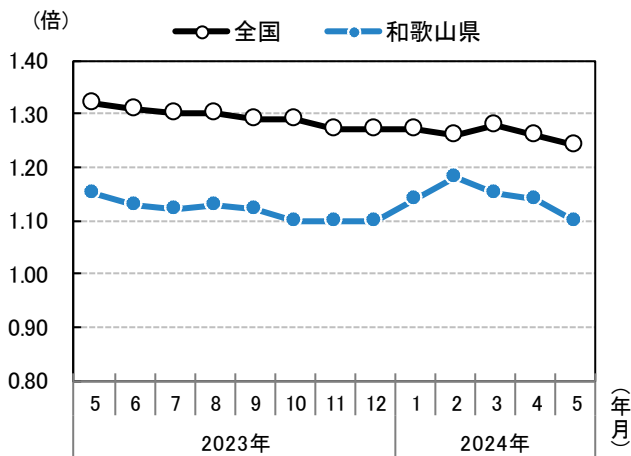
公共工事請負金額(和歌山県)



TDB景気DI(判断の分れ目は50)



有効求人倍率



(資料)株式会社帝国データバンク

(1)個人消費面

	百貨店・スーパー販売額			新車販売台数(*登録+軽)			新設住宅着工戸数		
	販売額 (億円)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	販売台数 (台)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	着工戸数 (戸)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)
2018年	1,211	0.0	-2.1	38,949	0.2	0.7	4,935	-2.3	8.7
2019年	1,188	-1.1	-1.9	38,733	-1.6	-0.6	5,188	-4.0	5.1
2020年	1,133	-5.4	-5.4	33,942	-11.6	-12.4	4,514	-9.9	-13.0
2021年	1,093	0.9	-3.7	32,416	-3.3	-4.5	4,591	5.0	1.7
2022年	1,090	3.8	-0.3	30,549	-7.0	-5.8	4,758	0.4	3.6
2023年4月	88.4	5.2	2.2	2,754	17.4	25.2	312	-11.9	-19.8
5月	88.5	3.7	2.0	2,350	26.2	27.2	278	3.5	-25.9
6月	88.5	4.3	1.0	2,973	23.4	20.8	225	-4.8	-34.6
7月	93.4	5.9	2.7	2,866	11.7	12.7	390	-6.7	8.9
8月	96.1	6.5	2.6	2,410	20.2	20.4	415	-9.4	-4.8
9月	87.2	4.8	2.6	3,133	11.9	8.1	346	-6.8	-34.8
10月	88.5	4.0	-1.0	2,941	13.0	11.1	446	-6.3	19.9
11月	92.3	4.4	0.2	3,051	11.2	6.0	325	-8.5	-3.8
12月	106.2	2.6	-1.5	2,589	6.6	-4.0	218	-4.0	-50.9
2024年1月	104.1	3.3	-0.2	2,510	-10.9	-16.3	269	-7.5	-24.0
2月	86.7	7.6	0.0	2,566	-17.2	-19.4	205	-8.2	-45.8
3月	87.2	6.9	1.5	3,283	-20.5	-16.7	305	-12.8	12.5
4月	87.2	3.0	-1.3	2,301	-10.1	-16.4	354	13.9	13.5
5月	87.1	4.4	-1.5	2,256	-4.2	-4.0	488	-5.3	75.5

(2024年7月1日に取得可能な資料より作成)

(2)企業活動面

	鉱工業生産指数(2015年=100) *全国は2020年=100								公共工事請負額		TDB 景気DI
	全国	和歌山県	鉄鋼	機械	化学	石油石炭	繊維	食料品	請負金額 (億円)	和歌山県 (前年比)	
2018年	114.6	109.2	109.5	117.9	101.2	98.1	106.1	134.7	1,487.6	15.1	
2019年	111.6	102.7	110.3	100.8	100.5	95.4	106.6	138.0	1,585.1	6.6	
2020年	100.0	88.9	81.3	85.0	92.6	76.5	105.0	119.5	1,847.2	16.5	
2021年	105.4	88.4	78.1	89.9	85.6	68.6	101.8	139.8	1,806.3	-2.2	
2022年	105.3	97.2	83.9	98.2	95.8	110.6	104.6	142.8	1,584.1	-12.3	
2023年4月	105.2	94.0	78.9	93.4	98.0	102.3	105.1	134.5	205.7	8.7	40.5
5月	104.1	95.8	82.4	95.0	101.4	105.9	102.6	154.6	162.9	-17.7	42.2
6月	105.0	89.1	80.2	88.7	99.5	99.5	116.0	131.1	155.3	-10.1	44.4
7月	103.5	91.3	84.2	84.1	100.2	95.7	103.1	112.8	150.4	3.5	44.8
8月	103.1	90.1	76.0	89.7	89.1	93.7	111.8	135.3	101.6	-42.5	42.5
9月	103.2	89.9	83.6	87.6	86.3	105.3	106.4	164.8	176.8	6.5	43.1
10月	104.4	90.3	77.4	95.6	88.6	103.8	100.6	149.7	106.5	5.9	42.4
11月	103.8	87.7	76.5	98.4	80.7	20.6	102.3	149.6	92.3	57.7	45.2
12月	105.0	75.0	68.7	78.8	73.8	31.5	96.9	148.5	143.9	225.0	43.3
2024年1月	98.0	76.3	75.9	82.2	78.5	21.5	83.9	164.4	107.7	65.4	41.1
2月	97.4	78.4	73.0	91.9	76.4	17.1	95.1	150.5	71.5	8.8	41.1
3月	101.7	71.7	64.1	79.5	72.4	18.0	81.6	151.3	164.9	-42.2	42.0
4月	100.8	83.5	66.8	87.2	82.1	21.0	88.0	142.4	180.4	-12.3	42.2
5月	103.6								196.1	20.3	42.1

(注)鉱工業生産指数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(2024年7月1日に取得可能な資料より作成)

(3)雇用面

	有効求人倍率		有効 求人数 (人)	有効 求職者数 (人)	充足率	
	全国 (倍)	和歌山県 (倍)			パートタイム 除く(%)	パートタイム (%)
2018年	1.61	1.34	17,355	12,970	19.6	18.1
2019年	1.60	1.41	17,920	12,699	17.6	17.1
2020年	1.18	1.05	15,107	14,373	16.2	18.8
2021年	1.13	1.09	16,195	14,876	15.2	18.2
2022年	1.28	1.15	16,977	14,777	14.8	16.8
2023年4月	1.32	1.15	16,594	14,383	15.4	21.0
5月	1.32	1.15	16,387	14,235	16.5	20.2
6月	1.31	1.13	16,159	14,279	14.0	17.8
7月	1.30	1.12	16,145	14,444	14.1	15.4
8月	1.30	1.13	16,289	14,448	13.3	14.5
9月	1.29	1.12	16,315	14,597	15.4	17.0
10月	1.29	1.10	16,194	14,675	14.8	16.2
11月	1.27	1.10	16,123	14,712	14.9	50.9
12月	1.27	1.10	16,330	14,813	13.0	15.4
2024年1月	1.27	1.14	16,600	14,609	10.8	11.8
2月	1.26	1.18	17,285	14,689	14.1	18.3
3月	1.28	1.15	16,661	14,544	17.1	24.2
4月	1.26	1.14	16,393	14,375	16.5	19.3
5月	1.24	1.10	16,174	14,728	15.3	21.3

(2024年7月1日に取得可能な資料より作成)

(注1)有効求人倍率、有効求人数、有効求職者数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(注2)「充足率」とは、事業者が希望通りの人員数を確保できるかどうかを数値で表したものであり、数値が低いほど、人材の確保が難しい。